2020年3月期第2四半期
決算説明会資料

2019年11月28日(木)
ベルサール八重洲

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2019月3月期の主なニュースリリース

［決算・組織関連情報］

■2019年

8月8日	株主優待制度の内容決定に関するお知らせ
8月8日	2020年3月期 第1四半期決算短信
9月30日	業績予想の修正に関するお知らせ
11月13日	剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ
11月13日	2020年3月期 第2四半期決算短信

［新製品等事業関連情報］

■2019年

5月～7月	「MIRAIGATE2019新製品発表会×DK-SISセミナー」開催
7月11日	「DK-SIS白書2019年版-2018年データ」刊行記者発表会

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

本日の内容

- 2020年3月期第2四半期決算報告---------- p. 3～8
- 2020年3月期業績見通し ---------- p. 9～13
- 事業環境---------- p.14～19
- 事業戦略･施策 ---------- p.20～29
- 株主還元について---------- p.30～33
- ご参考資料---------- p.34～40

＜注　記＞

　本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。
　実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。
　また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。
　投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期第2四半期
決算報告

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

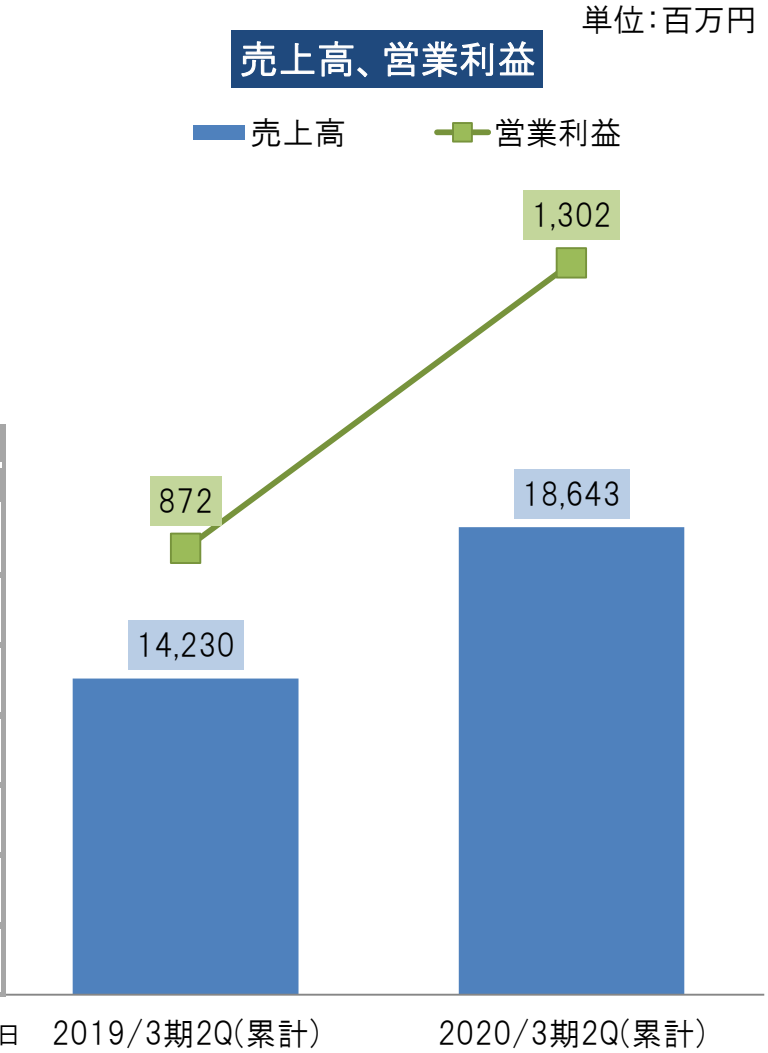
2020年3月期第2四半期決算概要(連結)

連結損益計算書

売上高	18,643百万円
営業利益	1,302百万円
経常利益	1,421百万円
当期純利益	912百万円

単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年同期比	計画比
売上高	14,230	18,643	+4,412	+2,143
売上総利益	5,722	6,682	+960	+683
販売管理費	4,850	5,379	+529	△ 20
営業利益	872	1,302	+430	+702
経常利益	1,005	1,421	+416	+796
親会社株主に帰属する当期純利益	637	912	+274	+512
研究開発費	511	713	+201	+153

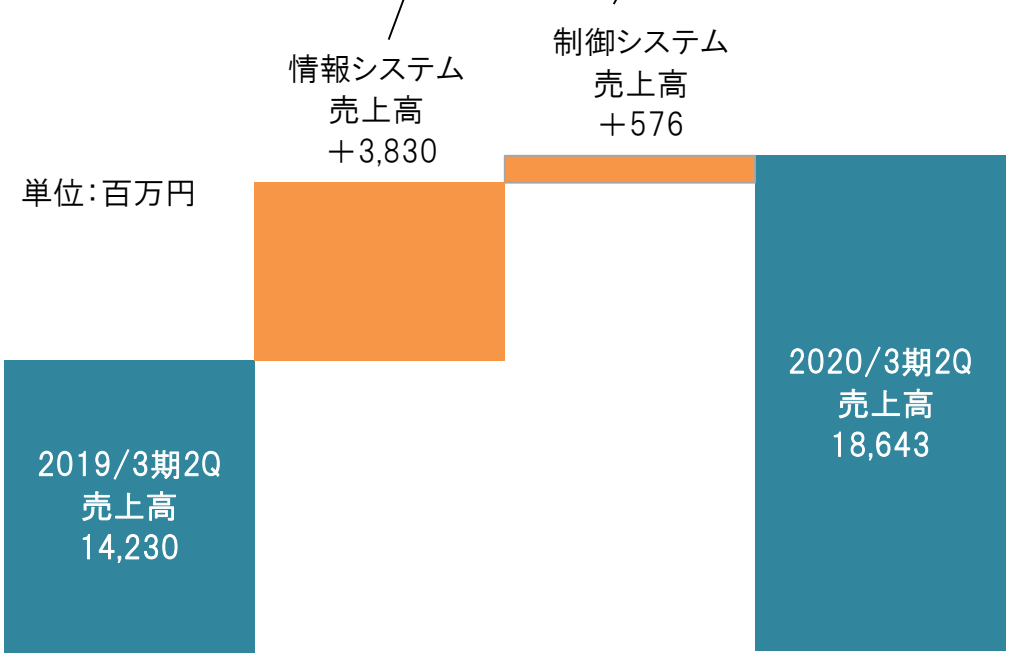


(注)計画比は、2019年5月14日に発表した2020年3月期 業績予想数値、並びに、2019年5月30日開催の機関投資家・アナリスト向け2019年3月期決算説明会資料記載の計画対比です。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

売上高増減要因

前年同期比　＋4,412百万円



情報システム

売上高 149億8百万円（前年同期比＋38億30百万円）

厳しい市場環境が続きましたが、引き続き、当社CRユニット「VEGASIA Ⅲ」のセキュリティ機能の高さが市場で評価され販売は好調に推移しました。この他、ファン向け情報端末「BiGMO PREMIUM Ⅱ」、「REVOLA」も前年同期を大きく上回ったほか、今期、新たに市場に投入したAIホールコンピュータ「X（カイ）」も順調に推移しました。

制御システム

売上高 37億50百万円（前年同期比＋5億76百万円）

パチンコ遊技機向け表示ユニットの販売は前年同期を下回りましたが、制御ユニット及び部品販売は、大型タイトルで採用され、好調に推移しました。

※　セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

営業利益増減要因

前年同期比　＋430百万円

＜セグメント別利益＞

情報システム：23億9百万円
（前年同期比 9億9百万円増加）

制御システム：△66百万円
（前年同期比 4億1百万円減少）

※全社経費 ：940百万円
（前年同期比 78百万円増加）

セグメント別の研究開発費

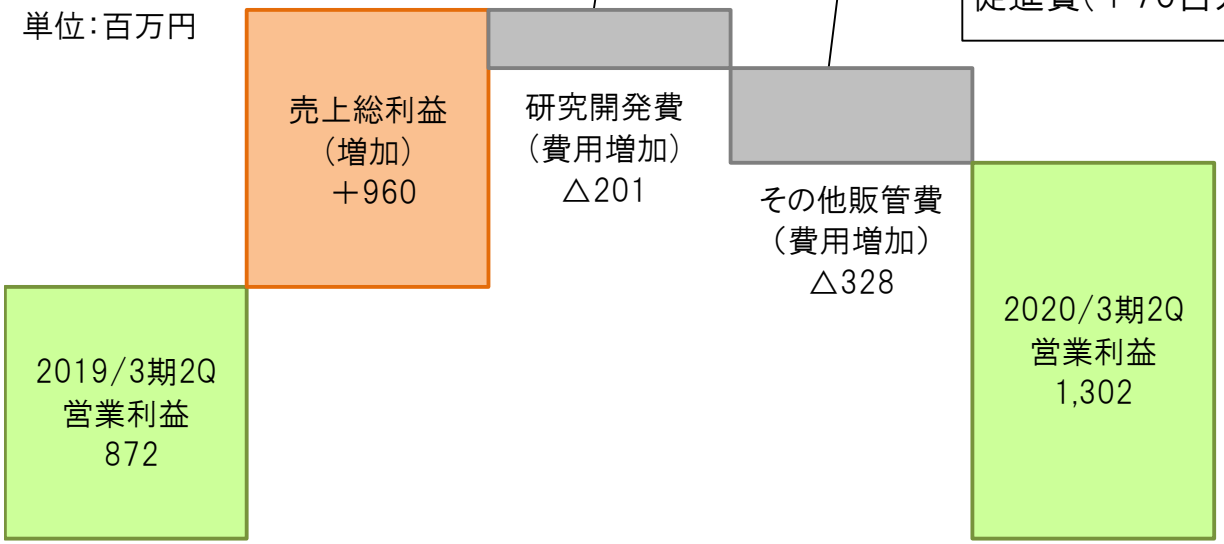
情報システム：406百万円（前年同期比 24百万円減少）
（計画比 14百万円減少）

制御システム：307百万円（前年同期比 227百万円増加）
（計画比 167百万円増加）

その他販管費

その他販管費の内、前年同期比で増加した主な項目は、減価償却費（＋90百万円）、新製品展示会に関する販売促進費（＋70百万円）、販売手数料（＋50百万円）等です。

単位：百万円



（注）計画比は、2019年5月30日開催の機関投資家・アナリスト向け2019年3月期決算説明会資料記載の計画対比です。

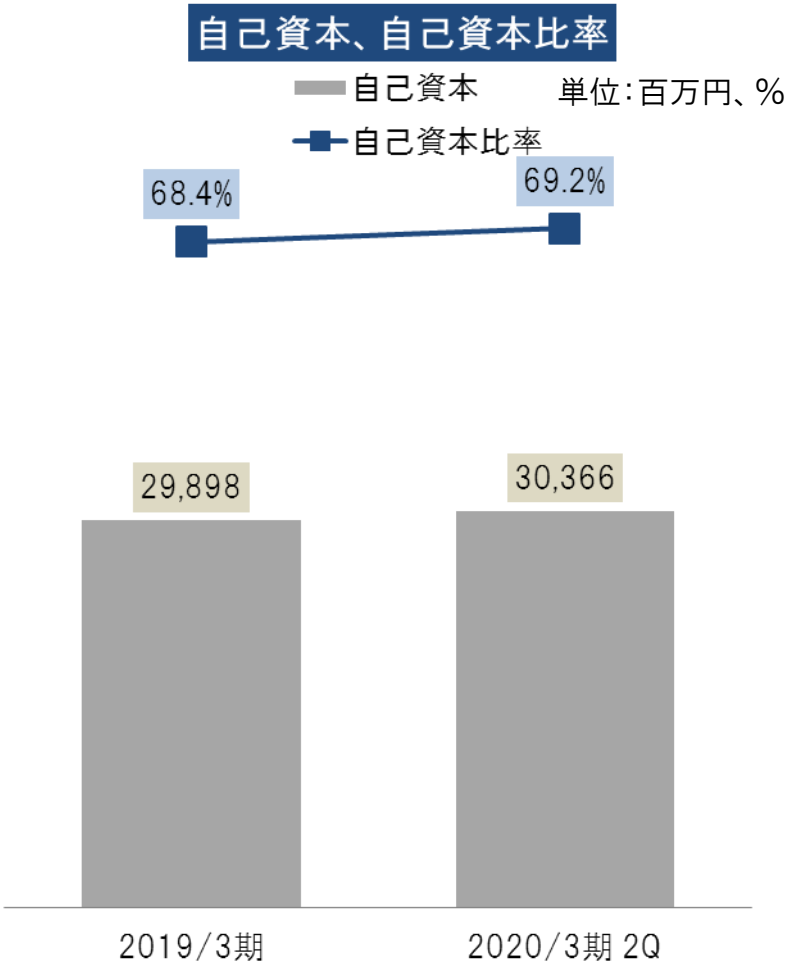
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期第2四半期 決算概要(連結)

連結貸借対照表

総資産	43,888百万円
負債合計	13,522百万円
純資産合計	30,366百万円

単位:百万円	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期	前期末比
流動資産	26,397	27,250	＋ 852
固定資産	17,331	16,637	△ 693
資産合計	43,729	43,888	＋ 159
流動負債	12,339	12,031	△ 308
固定負債	1,491	1,491	0
負債合計	13,831	13,522	△ 309
純資産合計	29,898	30,366	＋ 468
負債純資産合計	43,729	43,888	＋ 159
有利子負債	3,300	3,300	0
D/Eレシオ(グロス)	0.11倍	0.10倍	△ 0.01倍
自己資本比率	68.4%	69.2%	＋0.8%
売上債権回転日数	80.1日	68.6日	△ 11.5日
棚卸資産回転日数	63.3日	48.2日	△ 15.1日
仕入債務回転日数	72.1日	59.1日	△ 13.0日
発行済株式総数(株)	14,783,060	14,783,032	―

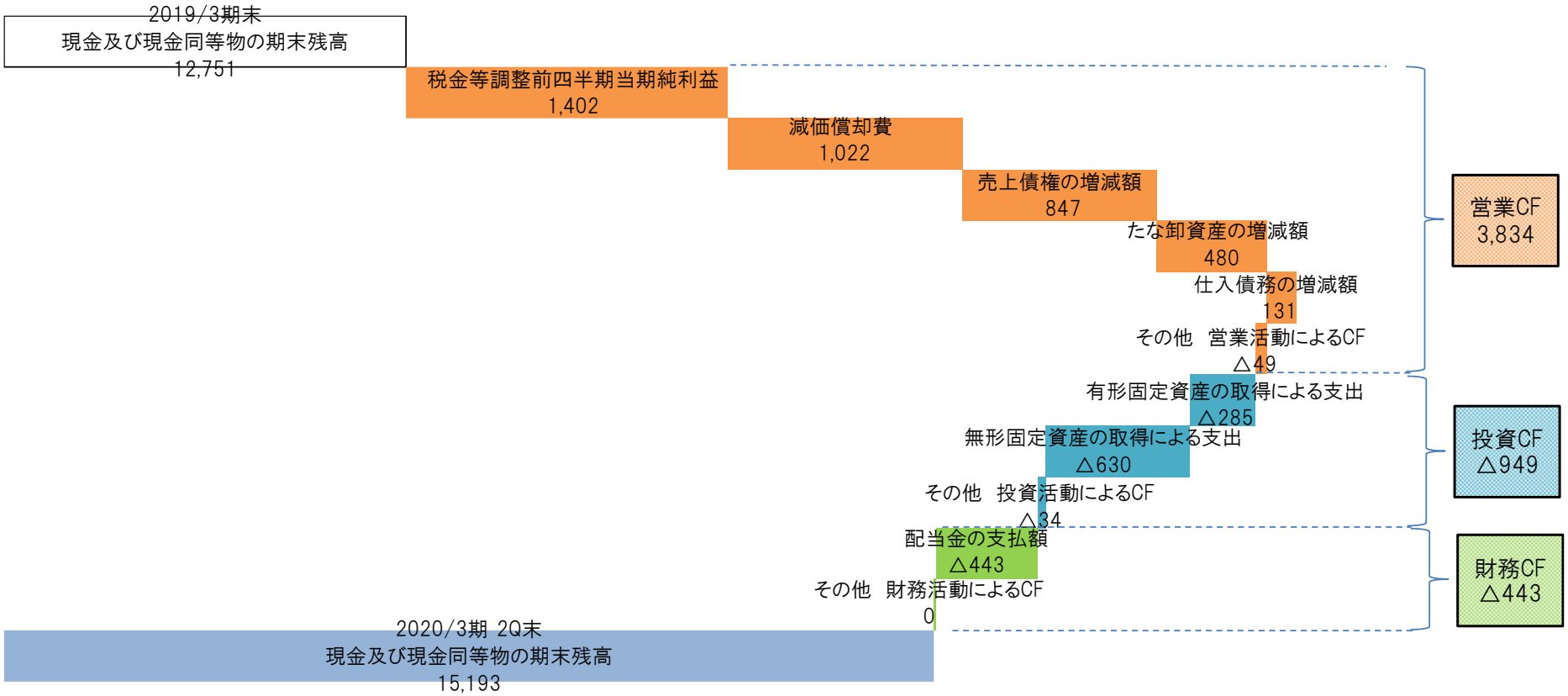


Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期第2四半期 決算概要（連結）

キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円	2019年3月期 第2四半期	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期
営業CF	△ 231	1,875	3,834
投資CF	△ 970	△ 2,364	△ 949
財務CF	△ 443	△ 592	△ 443
現金及び現金同等物	12,187	12,751	15,193



Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期
業績見通し

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期決算見込(連結)

単位:百万円

	2019年3月期 実績		2020年3月期 計画			前期比
	上期	通期	上期(実績)	期初計画比	通期	
売上高	14,230	31,166	18,643	＋2,143	34,000	＋2,834
売上総利益	5,722	11,673	6,682	＋683	12,100	＋427
販売管理費	4,850	10,145	5,379	△ 20	10,900	＋755
営業利益	872	1,527	1,302	＋702	1,200	△ 327
経常利益	1,005	1,748	1,421	＋796	1,250	△ 498
親会社株主に帰属する当期純利益	637	1,263	912	＋512	800	△ 463

研究開発費		511	1,206	713	＋153	1,210	＋4
減価償却費	(売上原価)	280	554	369	＋7	889	＋335
	(販管費)	562	1,188	652	△ 25	1,491	＋303
	計	842	1,742	1,022	△ 18	2,380	＋638
設備投資		189	677	61	△ 319	760	＋83
ソフトウェア		388	1,606	468	△ 352	1,900	＋294

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期 セグメント別業績見込

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

単位：百万円

	2019年3月期（実績）		2020年3月期（実績）			2020年3月期（計画）	
	上期	通期	上期	前年同期比	期初計画比	通期	前期比
情報システム							
機器販売	5,836	13,871	9,310	＋3,474	＋1,698	15,157	＋1,286
サービス売上	5,241	10,603	5,598	＋357	＋210	10,843	＋240
※ 小計	11,077	24,474	14,908	＋3,831	＋1,908	26,000～27,000	＋1,526～2,526
制御システム							
ユニット・部品販売	2,558	5,427	3,040	＋482	＋270	6,280	＋853
パチスロ販売/コンシューマゲーム	615	1,313	710	＋95	△ 20	1,720	＋407
※ 小計	3,173	6,740	3,750	＋577	＋250	7,000～8,000	＋260～1,260
セグメント売上高	14,251	31,215	18,658	＋4,408	＋2,158	34,000	＋2,785
情報システム	1,399	2,725	2,309	＋910	＋809	2,500～3,000	△225～＋275
制御システム	335	488	△ 66	△ 401	△ 166	200～700	△288～＋212
セグメント利益	1,734	3,214	2,243	＋509	＋643	3,200	△ 14
全社経費	△ 862	△ 1,686	△ 940	△ 78	＋60	△ 2,000	△ 314
連結売上高	14,230	31,166	18,643	＋4,413	＋2,143	34,000	＋2,834
連結営業利益	872	1,527	1,302	＋430	＋702	1,200	△ 327

（※）情報システム事業の「サービス売上」は、「MGサービス」、「工事収入」、「コンシューマ」の売上高です（製品／消耗品販売以外の売上高）。
制御システム事業の「パチスロ販売/コンシューマゲーム」は、子会社の売上高です。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期 セグメント別業績見込（製品別）

情報システム事業

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

単位：百万円

		2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
		上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
情報システム事業	売上高	11,757	24,827	11,077	24,475	14,908	＋1,908	26,000～27,000
	セグメント利益	872	2,435	1,399	2,725	2,309	＋809	2,500～3,000
	研究開発費（情報システムのみ）	765	1,470	430	1,124	406	△ 14	1,050

主な製品販売		2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
		上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
ホールコンピュータ		33 台	64 台	36 台	84 台	31 台	△ 9台	80 台
呼び出しランプ	BiGMO PREMIUM	12,295 台	34,275 台	13,977 台	32,686 台	19,533 台	＋1,633台	37,000 台
	REVOLA	18,079 台	32,771 台	10,183 台	32,972 台	20,244 台	＋4,544台	34,000 台
	IL-Xシリーズ	11,490 台	32,265 台	11,017 台	18,887 台	6,585 台	△ 1,415台	20,000 台
CRユニット「VEGASIA」		24,438 台 34 件	53,600 台 77 件	19,681 台 29 件	52,711 台 72 件	34,023 台 62 件	＋8,523台 ＋29件	50,000 台 65 件
顔認証システム		15 台	34 台	11 台	40台	34 台	＋14台	40 台

主なサービス販売		2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
		上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
Xai&CⅡスタンダード	（累計値）	2,861 件	2,865 件	2,866 件	2,869 件	2,878 件	△ 2件	2,900 件
コンテンツライブラリー	（累計値）	1,731 件	1,782 件	1,832 件	1,868 件	1,918 件	＋28件	1,950 件
DK-SIS会員	（累計値）	3,682 件	3,638 件	3,620 件	3,592 件	3,542 件	△ 53件	3,600 件
Xai＆CⅡ-SIS会員	（累計値）	1,242 件	1,317 件	1,360 件	1,415 件	1,515 件	＋80件	1,460 件
CRユニット	（累計値）	644 件	679 件	706 件	743 件	787 件	＋12件	815 件
貯玉第三者管理	（累計値）	913 件	937 件	951 件	991 件	1,013 件	＋3件	1,030 件
MGサービス 売上高		2,138 百万円	4,312 百万円	2,206 百万円	4,454 百万円	2,309 百万円	59 百万円	4,560 百万円

（注）製品・サービスの名称は、最近時点の名称です。名称変更があった場合、変更以前のデータは同等製品・サービスデータを記載しています。
また、ホールコンピュータの計画台数には「X（カイ）」システムアップ件数を含みません。

ホールコンピュータ

AIホールコンピュータ「X」

CRユニット

VEGASIAⅢ

呼び出しランプ

BiGMO PREMIUMⅡ

REVOLA

IL-X3

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

2020年3月期 セグメント別業績見込（製品別）

制御システム事業

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

単位：百万円

		2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
		上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
制御システム事業	売上高	6,262	9,323	3,173	6,740	3,750	＋250	7,000～8,000
	セグメント利益	374	433	335	488	△ 66	△ 166	200～700
	研究開発費（制御システムのみ）	275	108	80	82	307	＋167	150

	2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
	上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
表示ユニット　機種数	4 機種	6 機種	6 機種	12 機種	4 機種	±0 機種	12 機種
販売台数	23,318 台	51,106 台	45,953 台	73,693 台	25,660 台	△ 10,840台	128,000 台

パチスロ事業

	2018年3月期（実績）		2019年3月期（実績）		2020年3月期（計画）		
	上期	通期	上期	通期	上期（実績）	期初計画比	通期
販売機種数	2 機種	2 機種	0 機種	0 機種	0 機種	±0 機種	0 機種
販売台数	5,500 台	5,500 台	0 台	0 台	0 台	±0 台	0 台

※制御システム事業では、遊技機メーカーへの「開発費売上」を研究開発費の取消しとして計上しています。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

事業環境

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

最近の市場規模

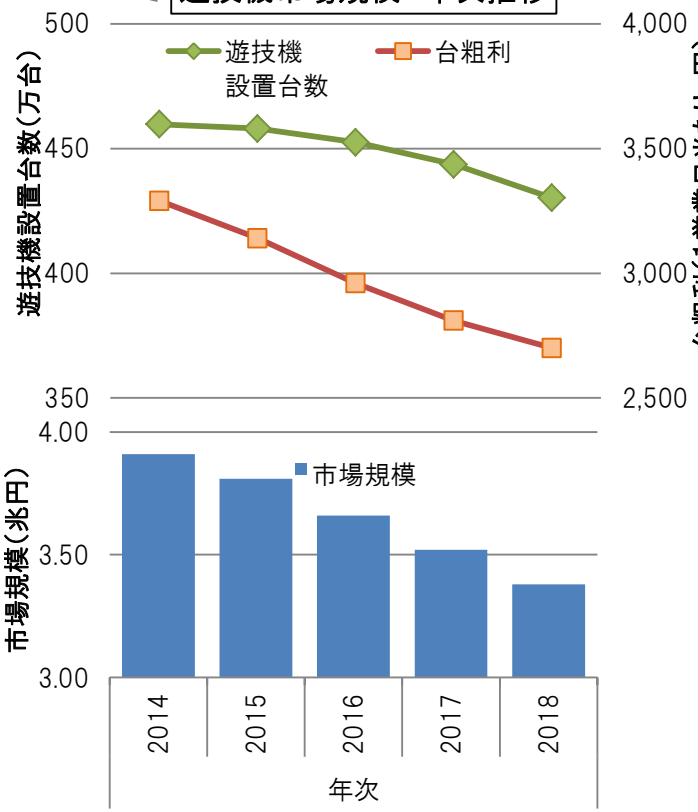
足元、厳しい業界環境にあると推定

当社は、パチンコホール向け設備機器の開発・製造・販売をメイン事業としています。顧客であるパチンコホールは、主として、粗利を原資として設備投資を行います。

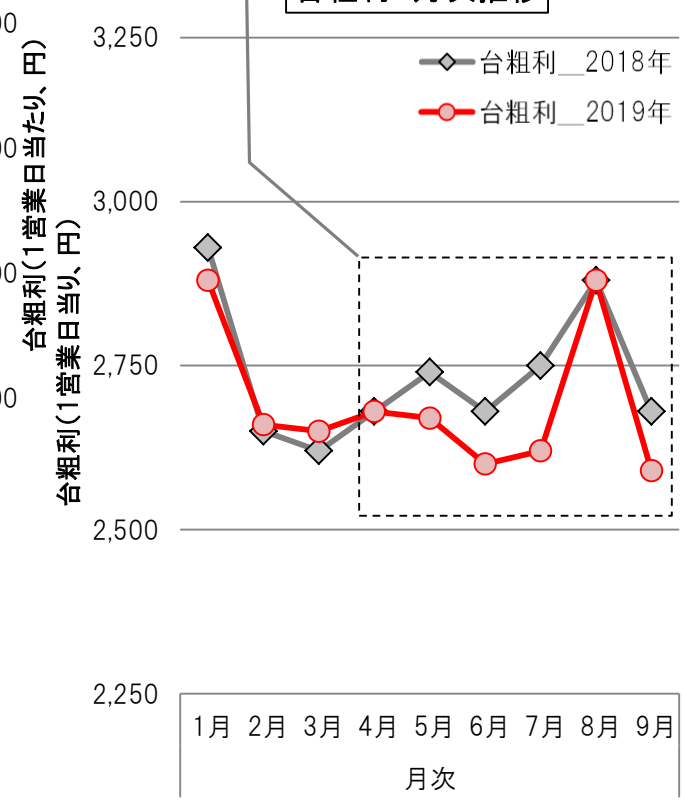
パチンコホールの総粗利を市場規模とすると、「遊技機備付台数×遊技機1台当たりの粗利(台粗利)」と定義することが可能です。

2019年4月～9月の月次の台粗利は、前年同月を下回る月が多く、足元は厳しい業界環境にあると推定します。

遊技機市場規模　年次推移



台粗利　月次推移



遊技機市場規模　年次推移

	市場規模（総粗利）（兆円）	遊技機備付台数（万台）	台粗利（1営業日当り）（円）
2014	3.91	460	3,290
2015	3.81	458	3,140
2016	3.66	453	2,960
2017	3.52	444	2,810
2018	3.38	430	2,700
データ出所	DK-SIS推計	警察庁	DK-SIS推計

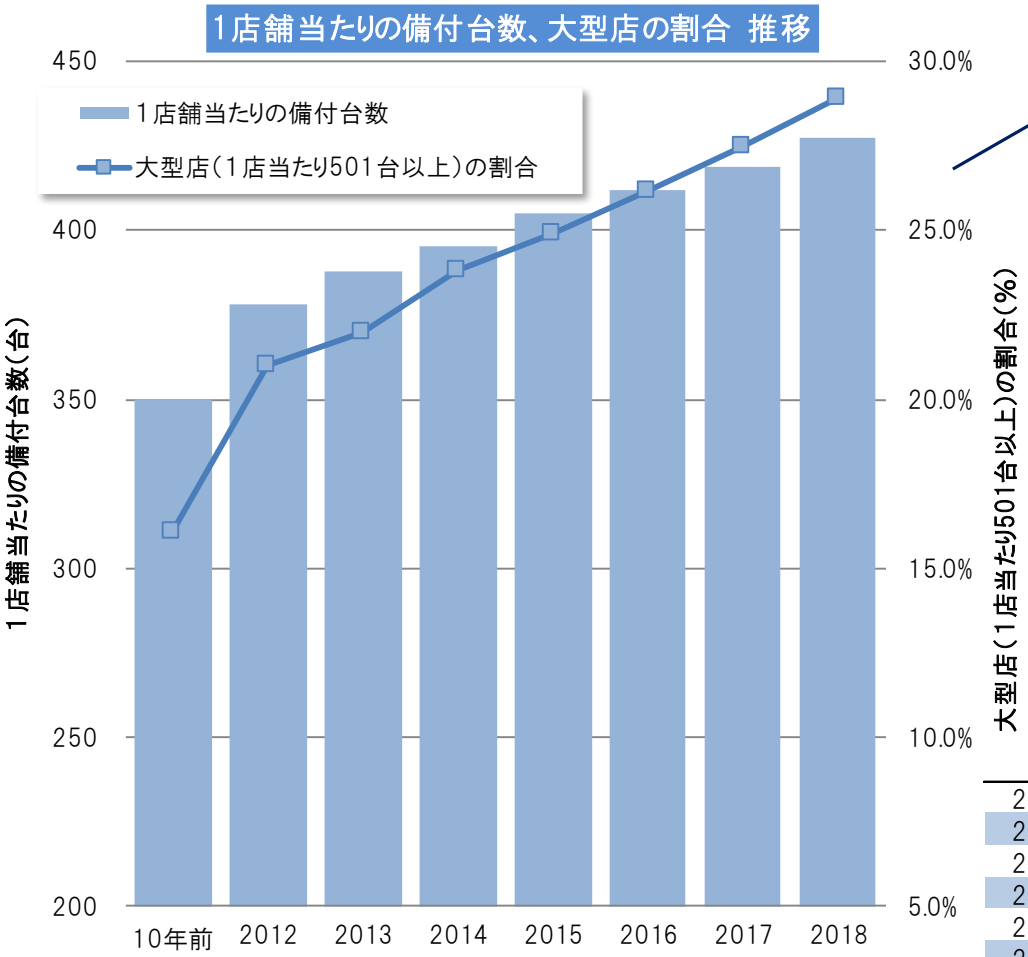
台粗利　月次推移

	台粗利(1営業日当り)		
	2018年（円）	2019年（円）	前年同月比
1月	2,930	2,880	△ 50
2月	2,650	2,660	＋10
3月	2,620	2,650	＋30
4月	2,680	2,680	±0
5月	2,740	2,670	△ 70
6月	2,680	2,600	△ 80
7月	2,750	2,620	△ 130
8月	2,880	2,880	±0
9月	2,680	2,590	△ 90
データ出所	DK-SIS推計		

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

1店舗当たりの備付台数・大型店の割合　推移

大型店の割合は10年前に比べ増加。



（注）10年前＝2008年。（データ出所）警察庁「平成30年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」（2019年3月公表）

1店舗当たり501台以上備付の大型店の割合は10年前に比べ増加しています。

	営業所の備付台数別構成比(%)					1店舗当たりの備付台数（台）
	100台以下	101～300台	301～500台	501～1,000台	1,001台～	
2012年	2.8	39.9	36.3	19.4	1.6	378.0
2013年	2.7	38.6	36.7	20.2	1.8	387.8
2014年	2.5	37.4	36.3	21.7	2.1	395.4
2015年	2.3	36.7	36.1	22.4	2.5	405.0
2016年	2.3	35.3	36.3	23.5	2.6	411.9
2017年	2.0	34.2	36.3	24.6	2.9	418.7
2018年	2.1	32.8	36.2	25.7	3.2	427.7
10年前	4.2	43.8	36.0	15.3	0.8	349.8

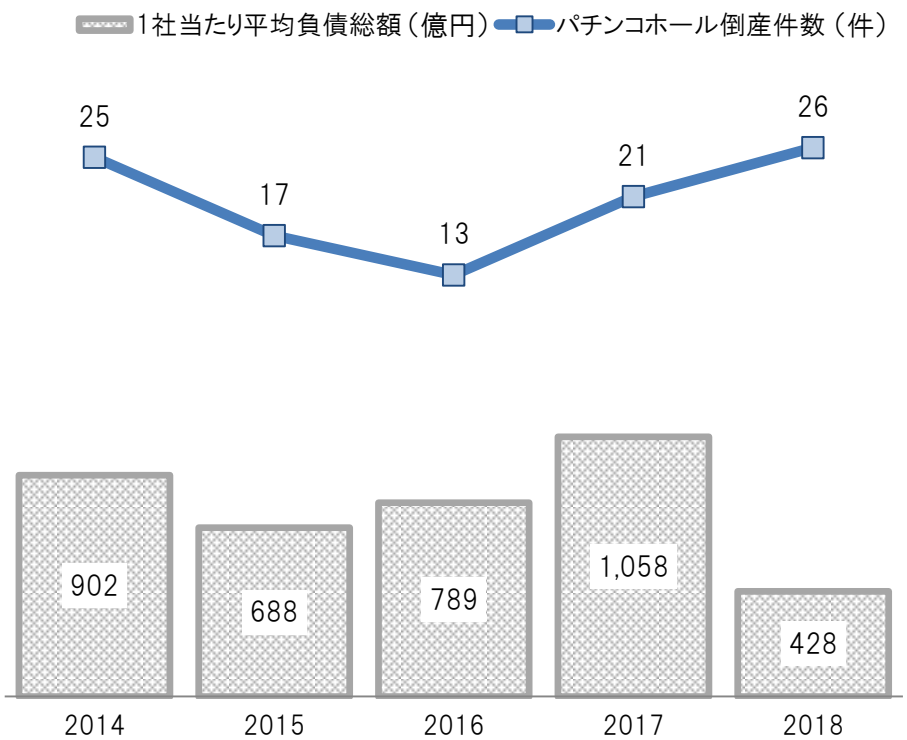
（注）10年前＝2008年。（データ出所）警察庁「平成30年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」（2019年3月公表）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

パチンコホールの倒産

倒産件数は横ばい傾向、最近は小規模な倒産が多いと推定

パチンコホールの倒産件数、平均負債総額



（注）暦年、2018年は12月末時点。
（データ出所）帝国データバンク　データにもとづき加工。

リーマンショックの起きた2008年の倒産件数は72件と推定され、最近10年間のピークとなっています（※1）。

最近の倒産件数は、このピークを大きく下回っていますが、倒産件数は、ほぼ横ばいで推移していると推定されます。

2018年の1社当たり平均負債総額（※2）は、前年を大きく下回っています。
これは、2018年は小規模なパチンコホールが倒産する傾向にあったことを示唆していると推定します。

※1. 帝国データバンク調べ
※2. 帝国データバンク調べデータにもとづき加工

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当面の外部環境要因

遊技業界に影響を与えうる要因が続く見通し

当面、遊技業界に影響を与えうる要因が続く見通しです。

例えば、健康増進法は、喫煙室の設置など、ホールの設備投資や営業政策に影響を与えうる要因と言えます。原則として、健康増進法は全国共通の規制ですが、地域により同法に関する条例が定められています。また、各ホールにより、客層なども一様ではなく、ホールの営業政策も含め、どのような内容の禁煙対応を行うかは異なってまいります。

このように、遊技業界に影響を与えうる要因は、変数が多く、断定的に先行きを見通すことは容易ではありません。したがいまして、市場の反応など、推移を確認しながら、適時、対応していくことが重要と理解しています。

2019年

- 6月 G20大阪
- 9月～11月 ラグビーW杯
- 10月 消費税率改定
- 9月 東京都受動喫煙防止条例　施行

2020年

- 7月～8月 東京オリンピック
- 8月～9月 東京パラリンピック
- 4月 改正健康増進法 全面施行

2021年

- 2月より 全ての遊技機は、「新規則機」へ

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当面の外部環境要因

新規則機の現状と、2021年1月末までの導入見込

※ DK-SIS推計値

総設置台数(2018年12月末)

パチンコ 264万台

新規則機台数(2019年10月末)

82万台※(約32%)

総設置台数(2018年12月末)

パチスロ 166万台

新規則機台数(2019年10月末)

36万台※(約22%)

旧規則機撤去スケジュール及び撤去台数※ (全て前倒し認定を受けている場合)

年月		撤去台数	年間合計
2019年	11月 ～ 12月	2万台	2万台
2020年	1月 ～ 3月	1万台	22万台
	4月 ～ 6月	3万台	
	7月 ～ 9月	6万台	
	10月 ～ 12月	12万台	
2021年	～ 1/末	158万台	158万台
累計撤去台数			**182万台**

年月		撤去台数	年間合計
2019年	11月 ～ 12月	17万台	**17万台**
2020年	1月 ～ 3月	3万台	47万台
	4月 ～ 6月	12万台	
	7月 ～ 9月	5万台	
	10月 ～ 12月	27万台	
2021年	～ 1/末	66万台	66万台
累計撤去台数			**130万台**

パチンコ・パチスロともに、これから大量の新規則機導入が必要

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

事業戦略・施策

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

外部環境

市場環境の変化に対する当社グループの理解

- 規則改正などのパチンコ業界を取巻く市場の変化に対して、中長期的にパチンコ業界が、さらに幅広く社会に支持される産業へ進化する好機と捉えています。
- 「のめり込み」防止対策をはじめとする、新システム・技術を活用したサービスの開発に取組み、積極的に市場に提供するなど、市場の進化に貢献できるよう努めます。
- 市場が活性化し、パチンコがより健全な娯楽として親しまれ、社会における余暇の充実が進むように積極的な取組みを進めます。

市場への当社メッセージの発信

- 2019年5月～7月にかけて、全国のホール関係の皆様を対象にした「MIRAIGATE 2019～進化の解(こたえ)」と題した新製品発表会＆DK-SISセミナーを開催し、業界を取り巻く環境変化についてお話しさせていただきました。
- 2019年7月「DK-SIS白書2019年版」を発刊いたしました。
遊技客(ファン)の満足度を高めるため、各種データ を活用して頂ければと考えています。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性

当社グループ事業

- 各セグメントの主な取扱い製品・サービスと顧客との関係は下図の通りです。
- 何れの事業も遊技業界で事業展開を進めています。
- 当社グループを取巻く、最近の市場環境の変化に柔軟に対応することが最重要課題であると認識し、当社グループが有する強みにさらに磨きをかけ、市場環境の変化に対応していくという考えに沿い、セグメントごとに当面の戦略的方向性を打ち出しています。

当社グループの顧客属性

パチンコ・パチスロファン	パチンコホール	遊技機メーカー	アミューズメントファン

情報提供サービス ↑ パチンコ・パチスロファン
製品 ↑ パチンコホール
製品 ↑ 遊技機メーカー
製品 ↑ 遊技機メーカー
アミューズメントソフト提供 ↑ アミューズメントファン

情報システム事業

【主な取扱い製品・サービス】
- パチンコホール向けコンピュータシステム
- 景品顧客管理システム
- 情報公開システム
- DK-SISをはじめとする各種支援サービス

制御システム事業

【主な取扱い製品・サービス】
- パチンコ遊技機用表示ユニット
- パチンコ遊技機用制御ユニット
- パチンコ・パチスロ遊技機に使用する部品
- パチスロ遊技機（表示・制御ユニット）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

研究開発費の推移

継続的な研究開発投資を行い、継続的に新製品をリリース

最近の研究開発費

		情報システム事業		制御システム事業		計	
		（百万円）	前年同期比（%）	（百万円）	前年同期比（%）	（百万円）	前年同期比（%）
2015/3期	上期　実績	916	＋77.2%	720	＋18.4%	1,636	＋45.4%
	通期　実績	2,710	＋66.5%	1,124	△ 44.6%	3,834	＋4.9%
2016/3期	上期　実績	1,925	＋110.2%	636	△ 11.7%	2,562	＋56.6%
	通期　実績	3,966	＋46.3%	1,365	＋21.4%	5,330	＋39.0%
2017/3期	上期　実績	1,093	△ 43.2%	618	△ 2.8%	1,711	△ 33.2%
	通期　実績	2,240	△ 43.5%	820	△ 39.9%	3,060	△ 42.6%
2018/3期	上期　実績	965	△ 11.7%	275	△ 55.5%	1,240	△ 27.5%
	通期　実績	1,470	△ 34.4%	108	△ 86.8%	1,578	△ 48.4%
2019/3期	上期　実績	430	△ 55.4%	80	△ 70.9%	511	△ 58.8%
	通期　実績	1,124	△ 23.5%	82	△ 24.1%	1,206	△ 23.6%
2020/3期	上期　実績	406	△ 5.6%	307	＋283.8%	713	＋39.5%
	通期　計画	1,050	△ 6.6%	150	＋82.9%	1,200	△ 0.5%

※制御システム事業では、遊技機メーカーへの「開発費売上」を研究開発費の取消しとして計上しています。

ホールコンピュータ

AIホールコンピュータ「X(カイ)」

2019/6月発売

CRユニット

VEGASIA Ⅲ

2017/6月発売

呼び出しランプ

BiGMO PREMIUM Ⅱ

2018/2月発売

REVOLA

2016/5月発売

IL-X3

2018/2月発売

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

ダイコク電機の事業戦略

情報システム事業部

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性（中期）

情報システム事業

Ⅰ	CRユニット及び情報公開機器などの各種製品の拡販とストック型収益モデル（経営支援サービス）の拡大による安定した業績への取組み	シェア拡大と、より柔軟に対応できる収益構造を加速化
Ⅱ	規則改正に伴う、業界の変化に柔軟に対応した製品・サービスをタイムリーに市場投入	業界変化を積極的に捉えビジネスチャンスとしていく
Ⅲ	規則改正に対応したホールコンピュータ「X（カイ）」を市場投入し、普及を推進すると共にホール経営の効率化、省人化に向けた継続的な投資を推進	ビジネスモデルの革新

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性（短期）

情報システム事業の施策

［当面の経営環境に対する見解］

パチンコホールの稼動は微減傾向が継続しており、引き続き厳しい市場環境の継続が予想されますが、消費税増税後の対応として貸玉（貸メダル）料金の変更を検討するパチンコホール経営企業も増加傾向にあり、外税対応機能を有したCRユニットへの入替需要が見込まれます。

［事業の取組みの方向］

新規則に対応した様々なコンテンツ新システムを市場投入し、パチンコホール経営企業の業績貢献に努めると共に、MIRAIGATEサービス「Market-SIS」の普及を推進します。

［対応・施策］

① ホール経営の効率化、省力化を実現するシステムの普及と進化を目指します。

② 新システムに搭載された新規則遊技機に対応した新たな管理方法を提案します。

③ 情報公開端末での、設定付きパチンコ機に対応したデータ表示の機能強化に取組みます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

ダイコク電機の事業戦略

制御システム事業部

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性（中期）

制御システム事業

Ⅰ	娯楽性に重点を置いた新規則に適したゲーム性の創出による、遊技環境の活性化に貢献	パチンコホールの稼動に貢献
Ⅱ	遊技機メーカーの要望に迅速対応し、自社のコスト削減・短期開発・品質保証体制の構築を推進	顧客の開発期間の短縮、コスト削減・品質向上に貢献
Ⅲ	情報システム事業が保有する、DK－SISデータやFANデータを活用した、新たな遊技価値を生み出す企画提案の実施と事業領域の拡大	ビジネスモデルの革新

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性（短期）

制御システム事業の施策

［当面の経営環境に対する見解］

市場は、遊技機の開発コストの低減への志向を強めると共に、新規則に対応した提案へニーズが高まり、企画力がより重要となると想定しています。

［事業の取組みの方向］

① 情報システム事業と連携した取組みによる差別化戦略を進めます。

② 市場環境の変化にスピード感をもって対応すると共に、業務効率の向上への取組みを進めます。

［パチンコ事業における対応・施策］

① 企画提案領域をパチンコ遊技機全体に拡げ、販売製品の領域の拡大を目指します。

② 市場環境の変化を的確に掴み、迅速な戦略立案とタイムリーな提案でハードウェア案件の獲得に努めます。

③ 開発の更なる業務効率化を行い、品質向上と開発コスト削減の両立を目指します。

［パチスロ事業における対応・施策］

パチスロ市場の状況を注視し、リスクに対して慎重な姿勢で対応していきます。

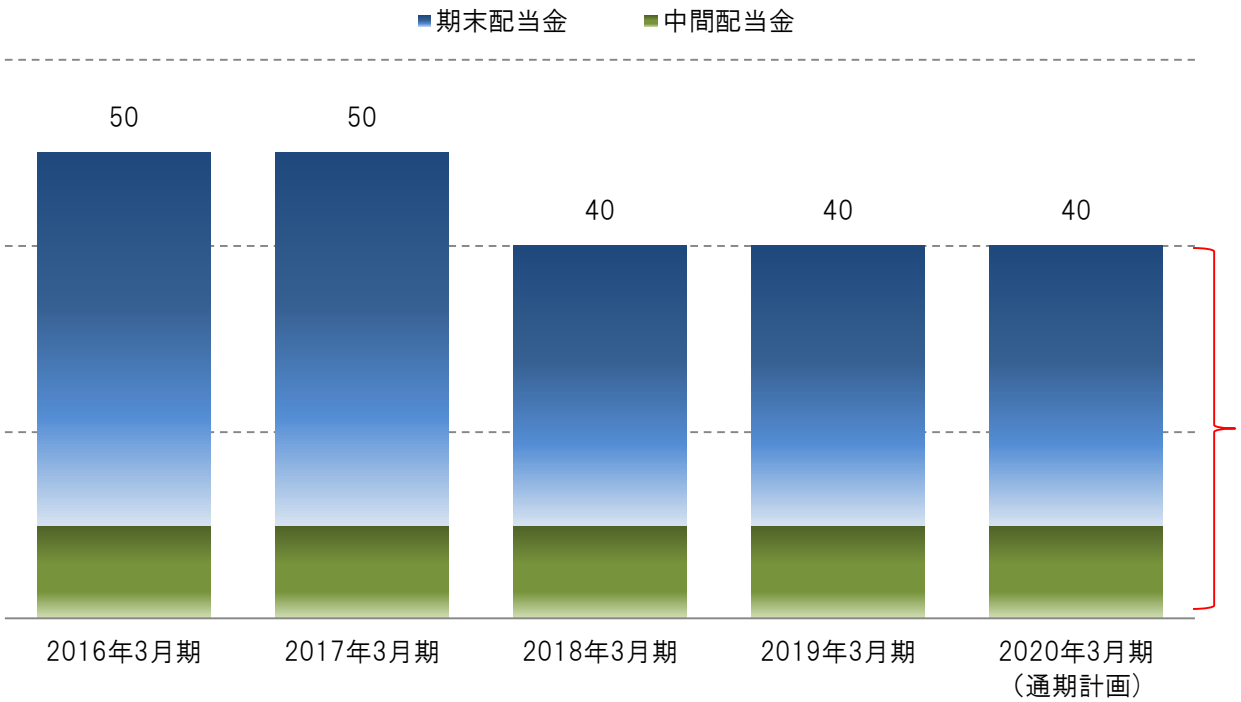
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

株主還元について

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

配当について

〈方針〉「安定配当」をベースに、収益に応じた「特別配当」を実施



安定配当 部分(40円)
- 中間配当10円
- 期末配当30円

円/1株当たり	安定的に配当（方針）			配当性向（%）
	中間配当金	期末配当金	中間配当金 期末配当金 合計	
2016年3月期	10	40	50	—
2017年3月期	10	40	50	147.0%
2018年3月期	10	30	40	75.3%
2019年3月期	10	30	40	46.8%
2020年3月期（計画）	10	30	40	73.9%

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

株主優待制度の概要

保有株式数と保有期間に応じて

商品と交換できるポイントを進呈

対象株主

毎年９月末現在

100株以上

保有の株主

保有株式数	贈呈ポイント数
100~299株	3,000ポイント（3,000円相当）
300~499株	6,000ポイント（6,000円相当）
500~699株	12,000ポイント（12,000円相当）
700~999株	15,000ポイント（15,000円相当）
1,000株以上	20,000ポイント（20,000円相当）

約600種類の株主優待商品から交換可能！

保有ポイント内でいくつでも商品がもらえる

保有継続期間１年以上でポイント+10%

ポイントが貯められる！

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

株主優待制度について

2019年3月期に実施した株主優待商品の一例（600種類以上）

3,000ポイント

黒毛和牛
バラ焼肉用　300ｇ

<珊瑚亭>
鹿児島黒豚ひとくち餃子　56個

<今治山水>
タオルセット

6,000ポイント

ONEパウンドサーロインステーキ
ブロック肉 約450g×2

<LEGO>
黄色のアイデアBOXスペシャル

<ティファール>
ジャスティン プラス 1.2L

12,000ポイント

松阪牛うす切肉
すき焼き・しゃぶしゃぶ用 600g

北海道産ゆめぴりか
3kg×4袋

<ティファール> インジニオ・ネオ
グレージュ・プレミア セット

15,000ポイント

新潟県魚沼産
こしひかり 5kg×3

下関「河久」
とらふぐ刺身セット

<ケルヒャー>
高圧洗浄機

20,000ポイント

国産奥羽牛
ステーキ＆すき焼き 1.4kg

北海道産
姿本ズワイ蟹 600g×4

<パナソニック>
3枚刃シェーバー

※　優待ポイントは社会貢献活動への寄付も可能

昨年度いただきました株主さまからのご意見等を踏まえ、商品を入れ替えるなどの改善を図り、よりお好みに合う品揃えを目指しております。

Copyright © DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

ご参考資料

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当社の事業展開 ＜情報システム事業＞

パチンコホール向け各種製品を提供

ホールコンピュータ

台・景品機器・顧客管理・情報公開・映像の営業管理などを行います。

- 当社は、従来より、機種ごとの営業データ分析、分散処理の導入など、業界で先駆けとなるテーマに取組んできました。
- 2019年6月AIホールコンピュータ「X（カイ）」をリリース。当社が保有するビッグデータによる価値向上を図ります。

パチロボ(ファン向け情報公開)

全国加盟パチンコホールと当社サーバ間での通信システムを利用した当社独自のファン向け情報アプリです。

- webを通じて、全国の加盟ホール店舗に打ちたい機種が何台設置してあるのか、現在の出玉状況等、ファンに嬉しい情報を提供しています。

景品管理

景品交換の管理を行います。

- 当社の最新機種は、ホール店舗で景品交換の管理を行うと同時に、ファン側でも見ることのできる液晶画面を備え、待ち時間に各種情報を表示可能となっています。

ファン向け台毎液晶端末

台の演出、ファンからホールへの応対呼び出しを行います。

- 当社の最新の台毎液晶端末は、液晶を大型化し、表示する情報の見やすさを高めるとともに、台データや機種情報などファンをサポートする機能を充実しています。

CRユニット

基本、プリペイドカードのCR(Card Reader)機能を提供します。

- 当社の最新のCRユニットは、大型液晶を備え、ファンに嬉しい情報を提供するとともに、不正行為の検知など、ホールの安全管理に貢献する機能なども備えています。

パチンコホールの「運営の省人化」、「ファンサービス」、「不正行為防止」、「店内環境」などに対応した機器等の提供に取組んでいます。

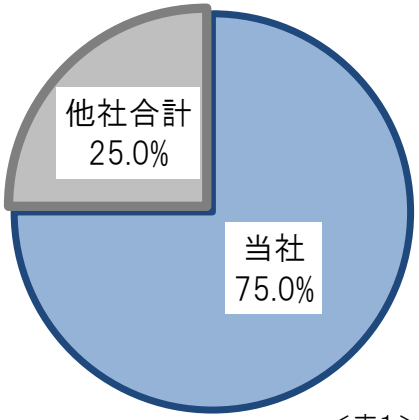
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

パチンコホールにおける当社ホールコンピュータシェア

店舗規模別、総遊技機備付台数における当社のシェアについて

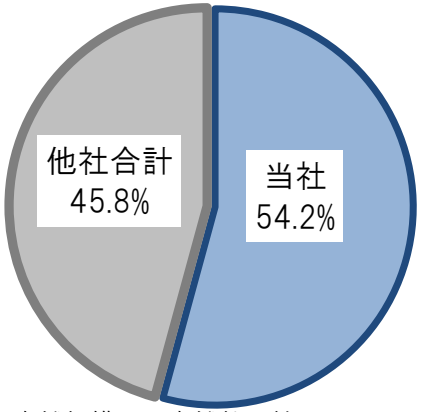
大型店舗における当社シェア（1001台～）

＜表1＞



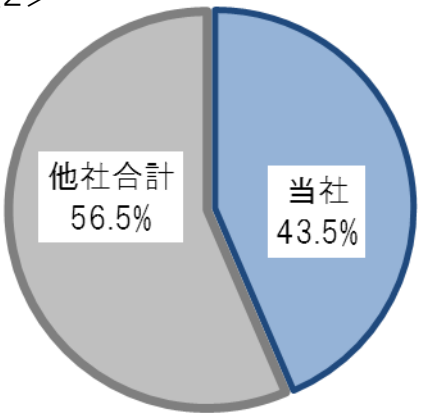
大型店舗における当社シェア（501台～1000台）

＜表1＞



総遊技機備付台数における当社シェア

＜表2＞



- 当社は、大手企業・有力ホールに強みを有しています。このため店舗規模は市場平均よりも大きくなっており、平均遊技機備付台数は**533台**と他社(371台)を4割超上回っています。（当社推定）
- 当社の遊技機備付台数シェアは**43.5%**と、当社ホールコンピュータの市場シェア34.6%を上回っています。(表2参照)
- 500台以上の大型店における当社シェアは、501台～1000台では**54.2%**、1001台以上では**約75%**、となっております。（当社推定）

＜表1＞パチンコホール店舗規模別の店舗数比較

店舗規模（備付台数）	市場全体 ホール数（店）	市場全体 構成比率	当社（ダイコク電機） ホール数（店）	当社（ダイコク電機） 構成比率	当社（ダイコク電機） 市場シェア（件数シェア）	他社合計 ホール数（店）	他社合計 構成比率	他社合計 市場シェア（件数シェア）
1001台以上	320	3.2%	240	6.8%	75.0%	80	1.2%	25.0%
501台～1000台	2,590	25.7%	1,405	39.9%	54.2%	1,185	18.1%	45.8%
301台～500台	3,645	36.2%	1,187	33.8%	32.6%	2,458	37.6%	67.4%
101台～300台	3,295	32.8%	676	19.2%	20.5%	2,619	40.0%	79.5%
～100台	210	2.1%	9	0.3%	4.3%	201	3.1%	95.7%
計	10,060	100%	3,517	100%	35.0%	6,543	100%	65.0%

＜表2＞パチンコホール総遊技機設置台数比較

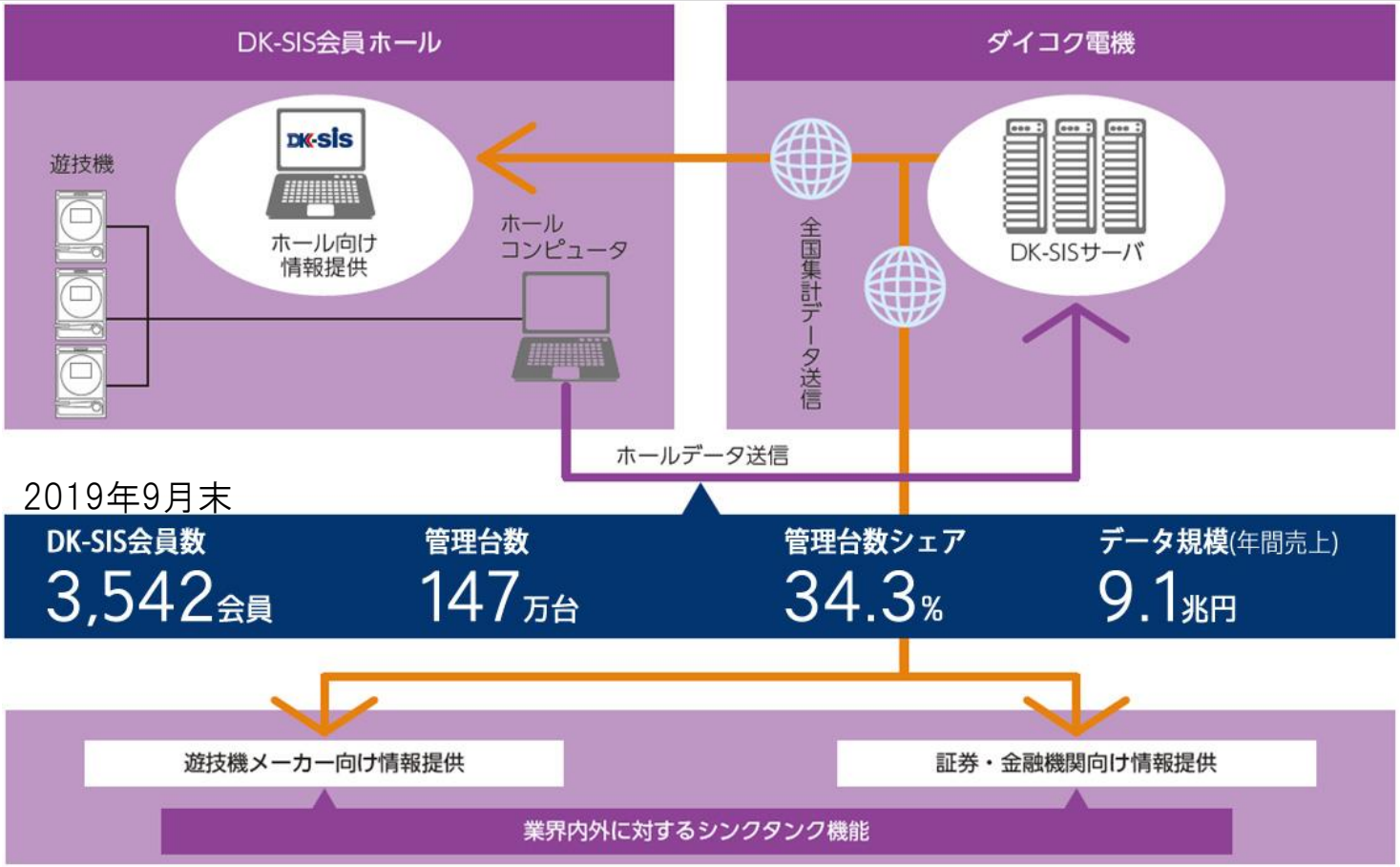
	市場全体（台）	当社（ダイコク電機）（台）	当社（ダイコク電機） 市場シェア（台数シェア）	他社合計（台）	他社合計 市場シェア（台数シェア）
総遊技機設置台数	4,302,731	1,873,074	43.5%	2,429,657	56.5%
店舗数	10,060	3,517	35.0%	6,543	65.0%
平均遊技台数	428	533		371	

※合計情報は警察庁が発表した2018年12月末時点でのホール店舗数と遊技機台数。
※当社は2019年4月時点。
※他社情報は合計情報からDKユーザーホール数を差し引いた数

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当社の事業展開 ＜情報システム事業＞

戦略情報システム「DK－SIS」～パチンコホールの経営支援～



DK－SISの強み

- ●約147万台の遊技機・年間売上9.1兆円規模のデータを核とした営業ノウハウの蓄積
- ●DK－SISデータをバックボーンとした各種コンサルティングサービスの提供
- ●DK－SISデータを活用した遊技機メーカーへの戦略的な提案・営業活動

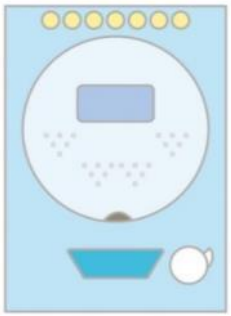
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当社の事業展開 ＜制御システム事業＞

遊技機メーカー向けソフトウェア／ハードウェアの開発・提供

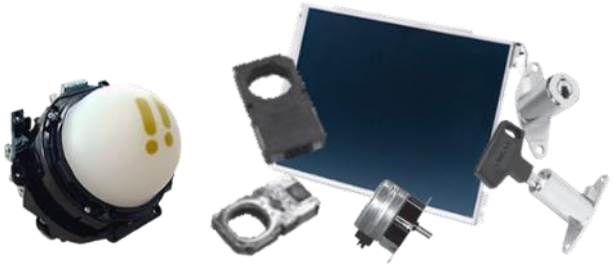
遊技機のソフトウェア／ハードウェアの開発・提供

パチンコ・パチスロ遊技機メーカーに対し、遊技機の企画やソフトウェア開発・ハードウェアを提供しています。



開発に関する当社取組み（例）

- ✓ ＤＫ－ＳＩＳのデータの活用
- ✓ 工程管理の品質向上
- ✓ 筐体や機構部品なども含めた企画提案



企画提案力の強化、工程管理品質の向上等を通じ、遊技機メーカーへ提案可能な領域の拡大や付加価値の向上に取組んでいます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当社のESGへの取組み(1)

当社製品・サービスを通じ環境・社会問題に貢献すると共に社内で取組みを推進

	当社製品・サービスと貢献可能な環境・社会問題(例)	環境・社会問題に関する当社内の取組み(例)
E (環境)	■ パチンコホールの店舗環境改善 • 当社呼び出しランプ(LED)活用による消費エネルギー抑制(⇒CO2抑制) • 当社台毎データ表示機活用による店内音量の抑制 (⇒店内外環境向上) 	■ 環境配慮型本社ビル、事業所 • 当社本社ビルは、省エネ設計が特徴で、CO2排出量を3割以上削減可能です。総合環境性能評価は最高評価のSランクを達成しています。 (※次頁欄外)
S (社会)	■ パチンコホールの労働環境改善 • 当社ホールコンピュータ活用による店舗運営の効率向上 (⇒労働時間短縮) • 当社台毎端末活用による玉箱管理の労働負荷軽減 (⇒労働環境向上) 	■ ダイバーシティ • 柔軟な出退勤務を可能にすることで結婚や育児を支援する「マイライフ勤務制度」 (⇒女性活躍推進) • 「子育て支援制度」 (⇒女性活躍推進)

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

当社のESGへの取組み(2)

当社は、企業の透明性やコーポレート・ガバナンスが有効に機能する施策に注力

	当社の企業統治の体制	当社の企業統治の体制の実効性確保のための理解と取組み(例)
G (ガバナンス)	• 当社は、取締役会、監査役会及び会計監査人設置会社です。 • 当社の取締役の員数は10名、うち社外取締役は2名です(※)。 • 当社の監査役の員数は4名、うち社外監査役は3名です(※)。 監査役には財務・会計に関する知識を有する者を1名、法務に関する知識を有する者を1名それぞれ選任しています。	• 当社は、社外取締役及び社外監査役で会合を開催し、情報交換・認識共有を行っています。 • 独立社外取締役を委員長とした指名諮問委員会、報酬諮問委員会を設置しています。 • 業務執行面では、経営課題を迅速・確実に推進していくため事業部制を導入し、事業に関する収益責任と権限を事業部長(業務担当取締役)に持たせることで、業務執行体制の強化をはかっています。

※ 京都議定書におけるCO2排出量の基準年(1990年)をベンチマークと設定して、約33%の削減効果があると試算しています。総合環境性能評価は、国土交通省住宅局の支援により設立された建築物の総合的環境評価研究委員会の評価、格付けシステムによるものです。

※上記、当社の取締役及び監査役の員数は2019年10月31日現在です。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.

注　記

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。

■お問合せ先

ダイコク電機株式会社　総務部　IR担当

TEL　　052-581-7111
E-MAIL　xsomu@daikoku.co.jp

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co.,Ltd. All rights reserved.